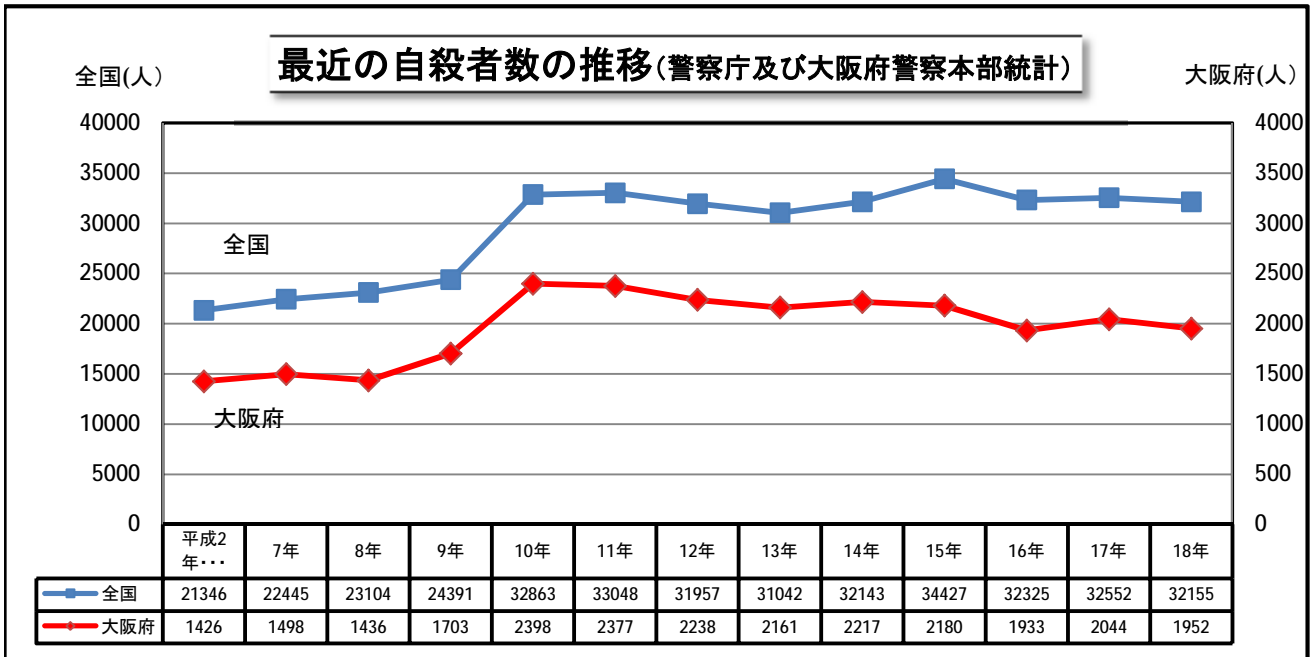
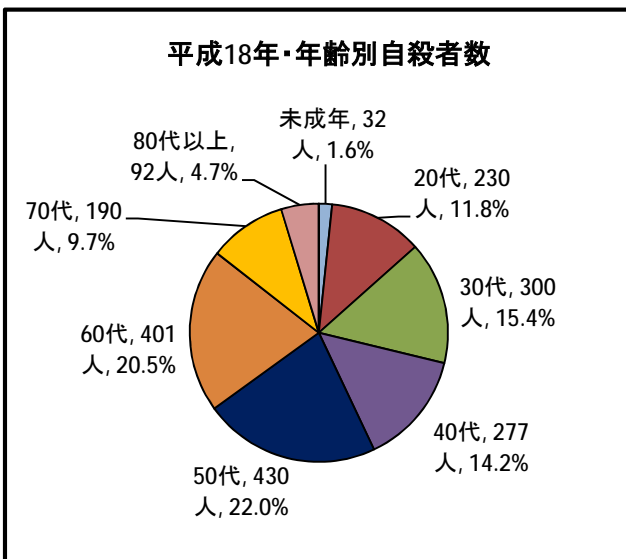


大阪府の自殺の概要<平成18年>

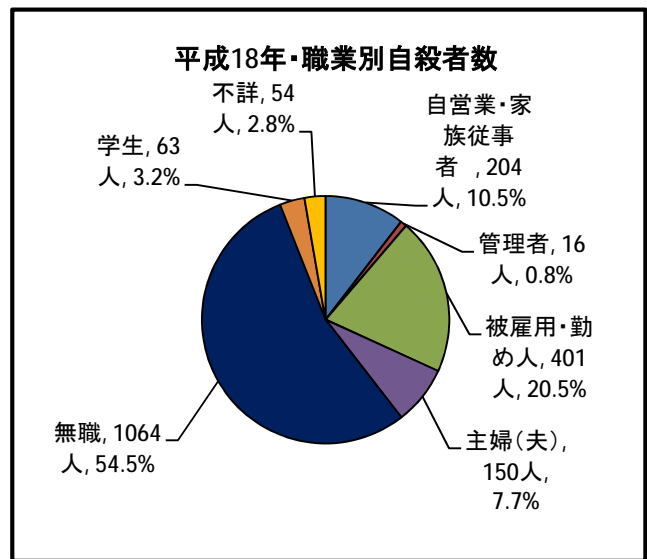
※警察庁及び大阪府警本部統計



大阪府の平成18年の自殺者数は1,952人となっており、再び2,000人を下回っています。全国的にもわずかですが減少が見られます。

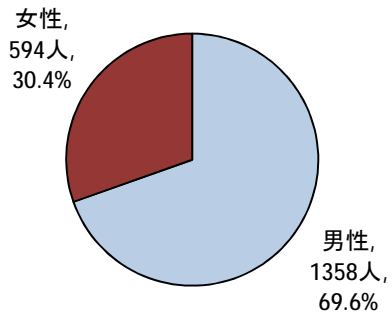


大阪府の平成18年の年齢別自殺者数の割合は、50代が最も多く430人(22.0%)、次いで60代が401人(20.5%)、30代が300人(15.4%)、40代が277人(14.2%)、20代が230人(11.8%)、70代が190人(9.7%)、80歳以上が92人(4.7%)、未成年が32人(1.6%)の順になっており、中高年層の割合が高いことが分かります。



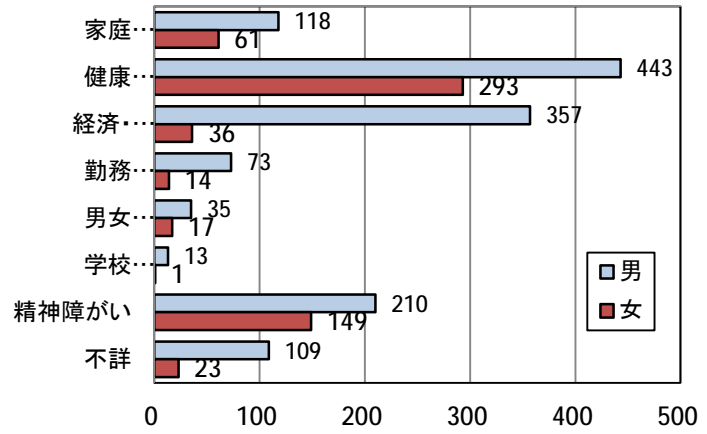
大阪府の平成18年の職業別自殺者数の割合は、「無職」1,064人(54.5%)と「学生」63人(3.2%)の割合が昨年と比べると約3%高くなっています。

平成18年・男女別自殺者数



大阪府の平成18年の男女別自殺者数は昨年と比較すると、男性が1,358人(69.6%)とやや減少しており、女性が594人(30.4%)と増加しています。

平成18年・原因動機別自殺者数



大阪府の平成18年の原因動機別自殺者数は、「健康問題」「経済・生活問題」「精神障がい」については男女ともにやや減少しているが、「家庭問題」は男女ともにやや増加が見られます。